



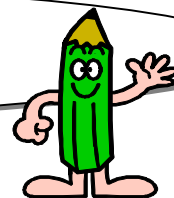
カムリウスズメ

門川町教育研究所

ふれあい

平成21年7月 NO3
発行 門川町教育研究所
所長 斉藤 義輝
TEL 63-1566
五十鈴小学校内(教育相談室)

夏休みに、もっと力をつけるために……
門川町教育研究所からのアドバイス！



メッセージ

夏休みこそ、力をつけるチャンスです！

夏休みは、自分自身で学習する力(自己学習力)をつける絶好のチャンスです。この自己学習力がつくと、みるみる学力が伸びてきます。自分が前よりグンとできるようになっていることを実感することができます。今月は、そのための、3つのポイントを紹介します。

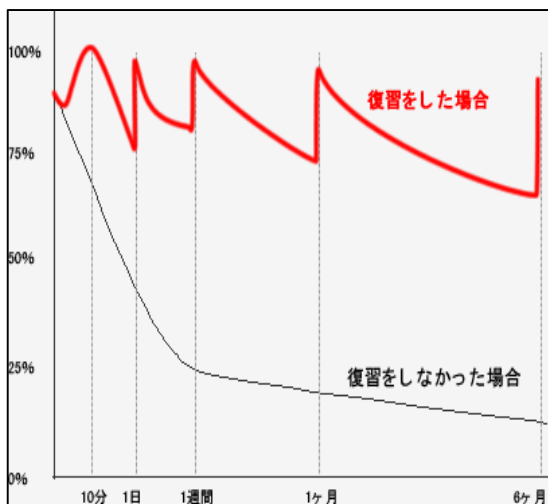


夏休みに力をつける3つのポイント！



ポイント1

繰り返し学習で、基礎をしっかりとためよう！



左のグラフは、ドイツの心理学者が行った記憶実験の結果を表したものです。

下の曲線は、学習後何もしないと、10分後には30%、1日後には50%、1週間後には75%のことを忘れてしまうことを示しています。しかし、上の曲線は、復習を繰り返すことにより、学習したことがしっかり記憶されることを示しています。

明らかに、繰り返し復習することで覚えている量に差が出てくるのが分かります。



夏休みには、1学期に習ったことを繰り返し復習しよう！

長い夏休み中に、何もしていないと1学期学習したことをすっかり忘れてしまいます。これをふせいで、2学期の学習につなぐためには、繰り返し復習することが欠かせません。繰り返し復習することで、学んだ知識や技能が、しっかりと身に付いて、基礎が固まります。また、自分自身で学習する力(自己学習力)も育ちます。

夏休みは、こんな繰り返し復習で自分を伸ばすことができる、絶好のチャンスです。

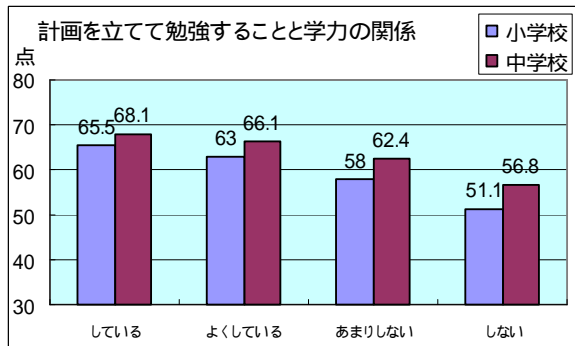
夏休みに，“グングン”力を伸ばそう！

*全国学力調査結果（門川町）より（小6・中3）



ポイント2

一日の生活・学習計画を立てて実行しよう！

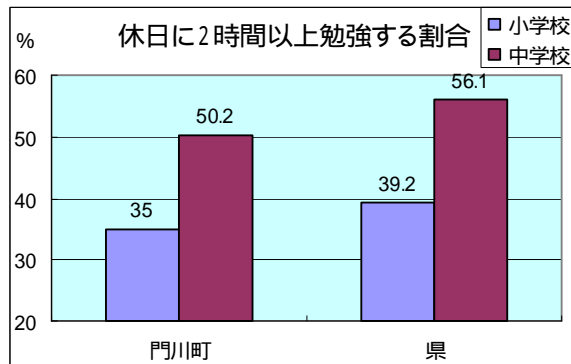


左のグラフは、計画を立てて勉強することと学力の関係を調べたものです。計画を立てている子どもと、計画を立てていない子どもとでは小学生で14点、中学生で11点の学力差があります。

夏休みは、1日の生活計画を立てて、学習を中心にきまりよい生活をするこゝで、学力を伸ばすことができます。

ポイント3

勉強時間の目標を立てて、やり抜こう！



グラフが示すように、門川町と県平均を比べると、休日に2時間以上勉強している子どもがやや少なく、もう少しがんばる必要がありそうです。

長い夏休み中は、「1日に何時間以上勉強する！」という自分の目標を立てて、勉強に取り組むようにしましょう。小学生は自分の学年に20分をかけた時間、中学1・2年生は2時間以上、3年生は3時間以上をめざしましょう。

有意義な夏休みにする工夫

5つのヒント

- 1 1日の生活計画を立てよう。
- 2 1日の勉強時間の目標を決めて実行しよう。
- 3 繰り返し復習に力を入れよう。
- 4 いろいろな体験に挑戦しよう。
- 5 健康にすごそう。

夏休みの過ごし方は、2学期からの生活や学習に大きな影響を与えます。

長い休み中に色々な体験をして、豊かな心や積極性といった見えない学力を伸ばしましょう。また、自分で勉強計画を立てて、繰り返し復習に取り組むこゝで、見える学力も身に付けましょう。

夏休みは、みんなが成長するチャンスです。

子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか？

困った時には、教育相談室に気軽に電話をしてください。

相談電話（門川町教育相談室）

63 - 1566

~~~~返信欄（教育研究所便り「ふれあい」へのご意見や感想をお聞かせください。）~~~~